

# OH-YABU NEWS LETTER

vol.25 発行人：株式会社大藪組  
2021年 冬号



こんにちは、大藪組です。2021年、コロナウイルスやウッドショックなど、依然として多方面での困難はありましたが、日一日の巡ることの早さよ、無事に師走はやってきました。冬のご挨拶（お歳暮・年賀状等）

の支度をしながら、新たなお付き合いの始まりや長年のお付き合いの大切さを、身に染みて感じる良い機会に恵まれます。

CMやWebリニューアルで発掘した新たなキャッチコピー「build a smile」シンプルながらもとてもいいフレーズだと自負しています。受注→施工→引渡しサイクルの中で、「build a smile」皆様の笑顔を生み出すことがわが社の使命。つまりそのために私たちはここにいます。お客様の笑顔が、私たちの笑顔につながり、笑顔の循環、仕事の循環が生まれる。このデジタル社会の中でも、笑顔とご縁という変わらぬ価値観を大事にしたい。その想いをこめて、Webトップページの活字は社長小川の直筆でお届けしました。『旧きを温めて新しきを知る』新旧HYBRID、日々実践あるのみです。



大藪組 メディア広報企画課一同

## ～工事の現場から～ file # 22

監理技術者 北島 邦浩 さん (1級土木施工管理技士)

刈った草をトラックに積んでいる様子  
迫力があります→



●工事名 令和3・4年度 有明海沿岸国道管内維持修繕工事

●工期 2021年4月1日～2023年3月31日

今回の舞台は有明海沿岸道路。福岡県大牟田市から佐賀県鹿島市に至る延長約55kmの地域高規格道路で、現在、37.5km(福岡県27.5km、佐賀県10.0km)が開通しています。その福岡県側の三池港IC～大野島ICの27.5km区間の維持修繕工事を令和3・4年度の二年間担当させて頂いています。「維持修繕工事」とはどんなことをするのか？舗装の修繕や壊れたポールの修復などを想像されるのではないのでしょうか？その実態とは？

前述のような作業はもちろん、沿岸道路脇の除草作業、そして日々の重要業務は巡回です。例えば道路上に落下物が無いか、危険箇所が無いか、一日二回の通常巡回を実施しています。「木が落ちてました」などと【#9910】で落下物の通報をして頂いた時に現場に急行するのもお仕事です。現場の担当者が慣れないというのが動物たちの悲しい姿…迷い込んでしまった

のか。落下物で多いのが木片や金属片、畳なんかも落ちていたことがあるそうです。走行の妨げになり、事故の原因となる落下物。「落下物には十分注意してほしい！」と現場の声です。年間で平均すると一日に一つは回収されているようです。こちらの現場での特徴を尋ねてみると、「24時間365日、いつ何時、何が起こるか分からない所が難しい」とのこと。現場の臨機応変な対応力と、交代制のチームワークが重要なお仕事です。年明けには、みやま市の水害に対する緊急避難場所を新設する工事が始まるそうです。沿岸道路をご利用の方や近隣の安全を守るため、日夜業務に励んでいるメンバーでした。ご安全に！



## メディア広報企画課 活動報告

【CM製作～放映】

大藪組のテレビCMが地上波にて2021年11月15日より放送開始いたしました。製作期間は約3か月。社員も出演し、ロケーションは撮影当時実際に工事中だった現場です。猛暑の中、現場を下見して周り、製作会社さんと構図を決めてもらってキャスティングをします。まさにCM！といった映像が上がってきたときには、流石プロのお仕事だなと実感した瞬間でした。CM放送は筑後のみならず、まずは九州への認知度向上を図っていく所存です。既にご覧くださったとのお声を多数いただいております。反響を体感しております。しばらくの間皆様のお茶の間にお邪魔しますので、まだご覧になられてない方はCMの時間気にしてみてください。「大藪組 CM」で検索していただきますと、YouTubeでも見ることができます。



## 【HPリニューアル】

CM放送に合わせて大藪組のホームページもリニューアルいたしました。トップはCMの映像を使用し、静止画でなく動画により視覚的に訴えるつくり。"build a smile"のキャッチコピーを新設し、施工事例は最新を随時更新！ブログもスタートしております。まだまだ紹介したいページもございますが、続きはWebで！ご覧ください。スマートフォン対応のデザインとなっておりますので、右端弊社ロゴ横のQRコードからぜひ遊びに来てみてください。



←新・ホームページ スッキリデザインでお洒落！

## 【YouTube & Instagram】

現場の様子をお伝える「株式会社大藪組」チャンネルと、家づくりのアドバイスを紹介する「オーヤブホーム」チャンネルの2つが活動中です。Instagramも引き続き更新中ですので見てみて下さい！

## OH-YABU 人 おーやぶじん file.25

今回は、オールマイティな改修工事を担当するリフォーム部員のご紹介。

- 愛称 正やん 正ちゃん
- 生年月日 昭和49年6月
- 入社年 平成10年4月
- 出身 筑後市
- 資格 1級建築施工管理技士
- 尊敬する人 浅田 次郎
- 座右の銘 花笑鉄心…浅田次郎氏の造語



『自分のために笑え。人のために笑え。いつも背筋を伸ばし、鉄の心を忘れるな。』

※エッセイ『ま、いっか。』本文より

- 最近ハマっていること 自転車(ロードバイク)に乗ること
- 休日 自転車でウロウロして、遠方まで走ってます！



しょうやま はやと  
**正山 逸人** さん  
毎日、あっちだこっちだと大忙し！改修というのは元々あるものに合わせて新たなものを作り出さなければならぬ。ある意味、新築より難しいとも言われる。そこを、経験と臨機応変さ、対応技術を集結させて施工していく。これからも我々の無理難題にご協力のほど宜しくお願いします。

## スッポンの生態

市一や市組 生物部

川の清掃活動の際に採取されたスッポンたち(2匹)は現在、会社の車で飼育されています。スッポンはとても臆病な性格。人気を察知すると首をヒュッと水の中にひっこめます。そっと様子をうかがうと水の上に顔を出してのんびりしている姿が見られて愛らしいです。1匹はなんと卵を産んでいました。今後、大きくなるとおいしくいただかれてしまう予定とのことですが、将来はいかに……。



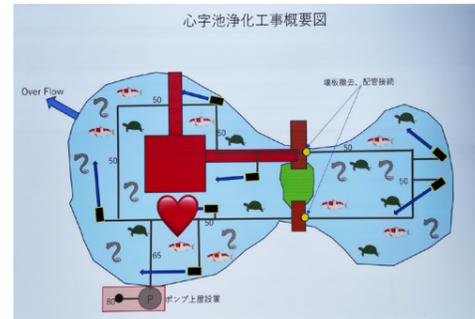
ふらりふらり  
いってまよ！

## 《水田天満宮》

〒833-0027  
福岡県筑後市水田6-2-1  
TEL:0942-53-8625



筑後市の観光名所のひとつ「水田天満宮」さま。日頃よりメンテナンス等の工事でお世話になっております。その天満宮さま。いつもは宮内きれいに整備されていますが、本殿向かって左奥で、なにやらわいわいと大きな工事が行われています。看板見ますと、「水田天満宮心字池浄化および改修工事」心字池の底にたまった泥をすくい上げ、法面護岸を行い、橋と中央の神楽舞台を架け直し完全リニューアル。御覧ください、ビビッドな愛の架け橋を！また池の中にはハートの石積みが！！思わず巡ってみたいくなる、ときめく景観です。神社って本殿はもちろんのこと、木があり、池があり、お参りついでに物思いに耽るもよし、絵を描くもよし、人の毎日に寄り添う場所だと思うのです。また、恋の架け橋が会いの場所になるといいな。池のハートの石積み皆様がご縁を見守ってくれますよ。12月下旬には、工事も完了し、石積みもライトアップされるそうです。本殿の奥もぜひ散策してみてください！



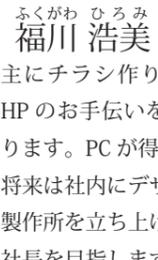
## 若者たちの声 ～入社1・2年生～

入社した頃はどんな気持ちで働いていたでしょうか……。若者たちの声を聞いて、遠い記憶を呼び起こしてみましょう！



たなか まさき  
**田中 将樹** さん  
朝が早いので冬は大変です。人柄の良い先輩方にも恵まれ、楽しく仕事しています。これからの資格取得を目指して、勉強に励んでいます。

建設業は朝が早い。私も苦手な所です。二級建築士取得、がんばれ！



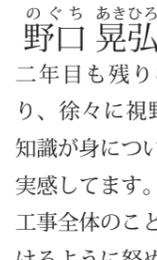
ふくがわ ひろみ  
**福川 浩美** さん  
主にチラシ作りやCM、HPのお手伝いをしております。PCが得意です。将来は社内デザイン系制作所を立ち上げ、一人社長を目指します。

生物部でスッポンと共に成長中！異色の活動に社長も注目しています。



からかわ かおる  
**唐川 郁** さん  
先輩たちのユニークな言動に日々、鍛えられています。苦手な勉強を精一杯頑張っているんな資格に挑戦していきたいです。

資格取得は体力と記憶力がある、早いうちがおすすめです！若いうちにぜひ！と切に願います……。



のぐち あきひろ  
**野口 晃弘** さん  
二年目も残りわずかとなり、徐々に視野が広がり、知識が身につけてきたなど実感しています。これからは工事全体のことを考え、動けるように努めます。

二年目ともなると、全体を把握して工事を進めて行くことにも目が向いてきて、成長ですね！

## 【編集後記】

バズる⇒語源はbuzz(バズ)⇒ざわつく、ガヤガヤという意味の英語です。もう15年くらい前になりますか。某SNSの工場萌えスレッドで、「みなさん何故工場に萌えるのですか？」そんなささやかなつづきを放ったことがあります。個人としては、工場の存在感や造形、露出した配管機能美に、何とも言えない寂寥感と高揚感に襲われる謎に悶え、救いを求めて漏れ出たふいの一言だったのです。しかし、途端に発火して、真剣で熱い書き込みが次々に舞い込み、対応できずに圧倒されたことを覚えています。タイミングが良かったのか、工場萌え軍団のツボに触れたか。この一例のごとく現代SNS社会において「狙わずにバズる」そこに醍醐味がある気がしてなりません。わが社諸活動の真剣なまなざしや吐露が誰かに届く。そんな地道な活動を目指し、今秋冬、SNS・YouTube・ブログを増強させました。固く厚い鉄壁のようなイメージの建設業が、今以上に皆様の身近な存在になることを切に願っております。

〒833-0005 福岡県筑後市長浜 2043-1  
☎0942-53-2151 ホームページはこちら→

創業明治23年(1890年) 株式会社 大藪組

